

## 高等学校1年 特別活動（LHR） 学習指導案

### 「出会い系サイトの罠を回避する知識と行動力を身に付ける」

日 時：平成 年 月 日（ ）

場 所：

授業者： 教諭 濱本 昌宏

#### 1 主題名

「出会い系サイト解剖学」

～罠にかからないための3つのNO!～

#### 2 主題について

##### (1) ねらいについて

警察庁が平成22年2月18日に発表した「平成21年中のいわゆる出会い系サイトに関係した事件の検挙状況について」によると、警察庁は出会い系サイトの規制が進む一方、非出会い系サイトの被害が増えつつあるとして、注意を呼びかけている。非出会い系サイトとは、コミュニティサイトやゲームサイト、プロフなどのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）と言われるもので、それらが出会い系サイトの代わりとなって児童買春や強姦などの被害にあう児童生徒が年々増加しているのである。

ここでは、出会い系サイトやそれ以外のSNSサイトによる事件を取り上げ、生徒が事件の問題点を解明していきながら授業への参加意識を高めていく。生徒自らが導き出した問題点を「3つのNO!～見ない、書き込まない、絶対に会わない～」につなげ、出会い系サイトをはじめとする犯罪被害にあわないための知識と行動力を身に付ける。

##### (2) 生徒の実態について

○平成22年4月に入学したばかりの高校1年生、男子〇〇人、女子〇〇人の計〇〇人のクラスである。

活発な生徒が多く、授業中は積極的に発言をする生徒も多い。

〇〇〇人中〇〇人が自分専用の携帯電話を持っている。ほとんどの生徒が高校入学を機に購入しており、

〇〇人中〇〇人が携帯電話を所持してまだ半年が経っていない。（平成22年7月現在）

○携帯電話を持っている〇〇人中3人（男子〇〇人、女子〇〇人）がフィルタリングを解除している。

○夏季休業の前には、警察庁制作のDVD「ボク、満子」を視聴させた。ネット社会には多くの嘘や罠があることを理解している。

○平成22年7月に実施した携帯電話に関するアンケート結果は次のとおりである。（単位：人）

	質問事項	回答項目	男	女	計
Q1	・家庭でケータイに関するルールや約束事を決めていますか？	ア 決めている	○	○	○
		イ 決めていない	○	○	○
Q2	・ゲームサイトを利用したことがありますか？	ア よく利用している	○	○	○
		イ 利用したことがある	○	○	○
		ア 利用したことはない	○	○	○
Q3	・ケータイの掲示板に書き込みをしたことがありますか？	ア ある	○	○	○
		ア ない	○	○	○

Q 4	・自分のプロフまたはブログを持っていますか？	ア 持っている	○	○	○
		ア 持っていない	○	○	○
Q 5	・これまでに、ケータイを持っていることで不安や不快感を得たことがありますか？	ア ある	○	○	○
		イ ない	○	○	○

### (3) 資料について

#### ア 資料1 (Case 1 : 出会い系サイトからの性的脅迫、Case 2 : SNSサイトからの脅迫)

最近の出会い系サイトと非出会い系サイトによる事件事例を紹介する。2つの事件事例は、最近起きた事件をベースに創作したものである。

Case 1の出会い系サイトによる事件事例は、女子高生が違法な出会い系サイトによって知り合った男性から性的被害を受けた内容である。無届けで出会い系サイトを開設する管理者側の問題や、身分証明書を偽って登録する利用者側の問題についても考える資料として活用する。

Case2の非出会い系サイトによる事件事例は、女子高生がコミュニティサイトで知り合った相手から脅迫された内容である。SNSサイトやプロフが出会い系サイトの代わりになっていることやフィルタリングだけでは完全に安全とは言えず、マナーやモラルが大事であると言うことを理解させる資料として活用する。

#### イ 水谷修著「あおぞらの星 夜回り先生と考える」

元高校教諭である水谷修氏は、在職中から中・高校生の非行防止と更正、薬物汚染の拡大防止のために、全国各地の繁華街で「夜回り」と呼ばれる深夜パトロールを行っている。「あおぞらの星 夜回り先生と考える」は、水谷修氏がすべての子どもたちに送る心のこもったメッセージがたくさん詰まった一冊である。

もしも、出会い系サイト等で過ちが起きた時、あるいは起こしそうになった時に、大人に相談しようという気持ちにさせる資料として活用する。

### (4) 指導にあたって

#### ア 関心を高める全員参加型の授業

出会い系サイトの話題になると「自分に関係ない」「自分は大丈夫」と言った意識を持つ生徒が多い中、生徒自身に事件事例の問題点を考えさせることで授業に対する参加意識を高め、出会い系サイトに対する関心を高める。さらにKJ法によって問題点を整理させ、対策を考えさせる。

生徒たち自らが導き出した意見を大切に、それらを生徒たちにフィードバックさせることで生徒たちの心にいつまでも残る授業にする。

#### イ 心が温まる授業

出会い系サイトをはじめとする犯罪被害から青少年を守るのは、人であり、温かい心であることを意識付けたい。特に青少年にとって大人は頼れる存在であることを水谷修氏の著書を紹介して生徒たちに語りかけていく。もしも、過ちを起こしたとき、または、起こしそうになったときは一人で悩まず、大人に相談することにつながるようなメッセージを水谷修氏の著書から引用する。

### (5) 情報モラル教育の視点から

ア 本時は、「情報モラル指導モデルカリキュラム」の分類3「安全への知恵」d5-1「情報社会の特性を意識しながら行動する」と関連した授業である。

イ 年1回のアンケートや月1回のクラス便りを通して、継続的かつ日常的な指導に取り組む。

ウ クラス便りや学級懇談会等で啓発を行い、保護者と連携して取り組む。

### 3 本時の学習（1／1時間）

(1) 目標

出会い系サイトや非出会い系サイトによる性犯罪に遭わないための知識と行動力を身に付ける。

(2) 展開

過程	時間	学習活動	主な発問と生徒の反応 (T=教師、S=生徒)	教師の指導と評価	備考
導入	5分	1. 本時の学習内容を知る。 【一斉】  出会い系サイトを身近な問題としてとらえる。	T. 「出会い系サイトを知っていますか」 S. ほとんどの生徒が「知っているが、内容についてはよく分からない」と答える。 T. 「非出会い系サイトを知っていますか」 S. ほとんどの生徒が「分からない」と答える。	・挙手をさせて確認する。 ・事前アンケートの結果から、クラスの SNS（ゲーム）サイトの利用経験者は携帯電話所持者の五割以上であったことを知らせる。非出会い系サイトが身近な問題であることを認識させる。 【知識・理解】	
展開	35分	2. これからの授業の進め方を理解する【一斉】  3. Case 1 と Case 2 を黙読する。【個人】  4. 1～3 班は資料 1 の Case 1 を、4～6 班は Case 2 の問題点をワークシートに記入する。【個人】  5. 座席を移動して、班長を決める。【グループ】  6. 問題点を付箋紙に転記させる。【個人】	S. グループ活動に意欲的な生徒とそうでない生徒が混同し、役割決めで少しざわつく。  S. 事件事例の内容について分からないことや疑問を持つ生徒が現れる。  S. 問題点をワークシートや付箋紙にどのように書き出したらよいか戸惑う生徒が出てくる。	・7人1組の6班に分ける。座席の移動はワークシートに記入後に行わせる。【関心・意欲・態度】  ・全生徒が読み終わった後、補足説明を行う。 【思考・判断】  ・「もしも、被害者が〇〇していたら、または、〇〇しなかったら事件は回避できた」という形で考えさせる。ワークシートと付箋紙には「〇〇していたら」「〇〇しなかったら」と記入させる。座席はワークシートに記入後、班ごとに向き合わせる。 【思考・判断】	資料1  ワークシート  付箋紙

		<p>7. KJ法によって意見を出し合い、問題点を整理する。【グループ】</p> <p>8. 教師が説明する他の班の意見を傾聴する。【一斉】</p>	<p>S. どのように意見を整理したらよいか戸惑う生徒が出てくる。</p> <p>S. 互いの意見に共感したり、新たな考え方の発見に驚いたりする。</p>	<p>・ 広用紙に付箋紙を貼って意見をまとめさせる。完成した班から黒板に掲示させる。【関心・意欲・態度】</p> <p>・ 掲示された広用紙に沿って教師が各班から出された意見を紹介する。【思考・判断】</p>	<p>広用紙 マジック マグネット</p>
				<p>評価</p> <p>出会い系サイトと非出会い系サイトによる性犯罪に遭わないための対策を整理することができたか。</p>	
終末	10分	<p>9. 出会い系サイトから自分を守る3つのNO!を知る。【一斉】</p> <p>10. 著書「あおぞらの星」の「悩んでも解決しない」の朗読を聴く。【一斉】</p>	<p>T. 「出会い系サイトによる犯罪被害を防ぐために、出会い系サイトから自分を守る3つのNO!」を紹介する。</p> <p>T. 「本を読んだ後に、数人の生徒に本時の感想を述べてもらいます」</p> <p>S. 「もしもトラブルを起こしたら親や先生に相談しようと思った」などの感想を述べる。</p>	<p>・ KJ法で出た意見と関連づけて紹介する。</p> <p>・ 朗読後、心が温まる雰囲気の中で本時をまとめる。ワークシートは感想を記入して提出するように伝える。【思考・判断】</p>	<p>ワークシート</p> <p>著書「あおぞらの星」</p>